

# 2019年度 自己評価報告書

## 熊本ベルエベル美容専門学校

評価対象期間:2019年4月1日～2020年3月31日

2020年4月1日現在

評価	
4	適切
3	ほぼ適切
2	やや不適切
1	不適切

# 目次

## 1. 学校の教育目標

## 2. 評価項目の達成及び取り組み状況

### (1) 教育理念・目標

- 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
- 学校における職業教育の特色は何か
- 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか
- 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか
- 各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか

### (2) 学校運営

- 目的等に沿った運営方針が策定されているか
- 運営方針に沿った事業計画が策定されているか
- 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- 人事、給与に関する規定等は整備されているか
- 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか
- 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか
- 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか
- 情報システム化等による業務の効率化が図られているか

### (3) 教育活動

- 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
- 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
- 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか
- 関連分野における実践的な職業教育(インターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか
- 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
- 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか
- 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか
- 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 関連分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか
- 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか
- 職員の能力開発のための研修等が行われているか

### (4) 学修成果

- 就職率の向上が図られているか
- 資格取得率の向上が図られているか
- 退学率の低減が図られているか
- 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか
- 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

(5) 学生支援

- 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 学生相談に関する体制は整備されているか
- 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 学生の生活環境への支援は行われているか
- 保護者と適正に連携しているか
- 卒業生への支援体制はあるか
- 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか

(6) 教育環境

- 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について十分な教育体制を整備しているか
- 防災に対する体制は整備されているか

(7) 学生の受け入れ募集

- 学生募集活動は、適正に行われているか
- 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- 学納金は妥当なものとなっているか

(8) 財務

- 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 財務について会計監査が適正に行われているか
- 財務情報公開の体制整備はできているか

(9) 法令等の遵守

- 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 自己評価結果を公開しているか

(10) 社会貢献・地域貢献

- 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
- 地域に対する開講講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか

## 1. 学園・学校の教育目標等

### 【学園理念】

ロイヤル学園に関わる全ての人へ教育を通じて感動を提供し、社会へ貢献する。

### 【学園コンセプト】

本気を生み出し、幸せを広げる。

### 【ビジョン】

日本で一番、素晴らしい美容とブライダルの教育をする専門学校を目指す。

### 【教育目標】

ミライ創造の旗手であれ

### 【ミッション】

最高の教育と顧客サービスによって、我々に関わる全ての人の幸福を実現する。

### 【バリュー】

- ① 相手の幸せを追求することにより、自らの幸せを手に入れる
- ② 崇高な仕事に誇りと責任を持ち、常に自己を磨き続ける。
- ③ 変化を恐れず、変化を受け入れ、変化を楽しみ、常に進歩する。

## 2. 評価項目の達成及び取り組み状況

### (1) 教育理念・目標

	評価項目	評価
(1)-1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.8
(1)-2	学校における職業教育の特色は何か	3.4
(1)-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.4
(1)-4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3.3
(1)-5	各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3.5
A.取り組み・課題・今後の改善方策		
<p>理念等に関する勉強会・社内報を実施。外部に向けHP等に理念等を記載し周知体制は整っている。生徒卒業時のあるべき姿を表わしたルーブリック評価を導入し教育を行っている。</p> <p>又、5年後の理想とする姿を明確化し、即活躍できる人材を輩出すべく実践教育に注力し業界離職の低減に努めている。</p> <p>企業・OB・OGからを行い、業界が求める人材を育成できる体制がある。</p>		

## (2) 学校運営

	評価項目	評価
(2)-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.8
(2)-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.8
(2)-3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.5
(2)-4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	3.8
(2)-5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.5
(2)-6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.3
(2)-7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.3
(2)-8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.3
A. 取り組み・課題・今後の改善方策		
<p>各専門部署を配置し情報集約・伝達・連携がなされ、明確な意思決定が教職員に速やかに行われるべく規則・マニュアル等の整備もできている。</p> <p>そういった組織体制下において学園理念・教育目標等を基礎とした運営方針を策定し、事業計画も運営方針に沿った目標数値や事案を明確にし策定をしている。</p> <p>教育活動やその他情報等もHPに公開している。</p>		



### (3) 教育活動

	評価項目	評価
(3)-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.7
(3)-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.7
(3)-3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.7
(3)-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.3
(3)-5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.0
(3)-6	関連分野における実践的な職業教育(インターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	3.5
(3)-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.7
(3)-8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.0
(3)-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4.0
(3)-10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.9
(3)-11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.0
(3)-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか	3.0
(3)-13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	3.4
(3)-14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	3.7
A. 取り組み・課題・今後の改善方策		
<p>時代や業界のニーズに即した課程を実施し、内容に即した学習時間や科目、生徒のレベル等を考慮し明確にしている。学科における資格や技術を持った専任教員を必要数確保している。学園全体で各専門教員勉強会を毎月一回実施し教育の質の向上に努めている。学園独自の取り組みである新人教員対象の教員資質検定等を行い資質の上昇を図っている。又、企業との連携を図りインターンシップを導入し実施後の生徒評価、課題を明確にし生徒育成の糧としている。</p>		

#### (4) 学修成果

	評価項目	評価
(4)ー1	就職率の向上が図られているか	3.9
(4)ー2	資格取得率の向上が図られているか	3.8
(4)ー3	退学率の低減が図られているか	3.5
(4)ー4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.7
(4)ー5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.3
A. 取り組み・課題・今後の改善方策		
<p>教職員、サロンや外部企業、OBOGやサロンオーナー等と連携しミスマッチを防ぎ就職後の離職率低減に力を入れている。 国家資格や必要資格を目標に生徒への個別指導等の対策を実施し資格取得率の向上に努めている。 また、出席率等に応じて個別面談を行い保護者や心理カウンセラーとも連携しながら退学率の低減を図っている。</p>		

## (5) 学生支援

	評価項目	評価
(5)-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4.0
(5)-2	学生相談に関する体制は整備されているか	3.4
(5)-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.5
(5)-4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.0
(5)-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.7
(5)-6	学生の生活環境への支援は行われているか	3.0
(5)-7	保護者と適切に連携しているか	3.5
(5)-8	卒業生への支援体制はあるか	4.0
(5)-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.2

### A. 取り組み・課題・今後の改善方策

進路・就職に関する専門部署を配置し企業との連携、学生への適切な進路指導を行っている。学生に対する経済的支援に関して、学園独自のミライ応援基金を設立し、一人暮らしを行う生徒への経済的支援、家庭内での経済状況に応じて授業料の一部免除を行う経済支援を実施している。

卒業生への支援に関しては、他企業と連携し再就職へのアドバイス、又、現況の勤務状況を定期的を確認している。

学生生活に関しても担任による面談やカウンセラーの配置、健康診断の実施等、生徒が安心して過ごせるよう整備を行っている。

## (6) 教育環境

	評価項目	評価
(6)-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.5
(6)-2	学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.4
(6)-3	防災に対する体制は整備されているか	3.0
A. 取り組み・課題・今後の改善方策		
<p>教育環境における設備の新設等の見直しを随時行っている。又、外部に教育に関わる提携企業を持ち実践的に活用をしている。防災に関しては安心・安全な環境を維持する為、法令に基づいた点検の実施、及び学園内にて施設管理の専門部署を確立し随時確認、修理を行い安心・安全な環境維持に注力している。</p> <p>地震や火災に対する避難訓練の実施や備蓄品の設置でグループ校への支援等の体制も整えている。</p>		

## (7) 学生の受け入れ募集

	評価項目	評価
(7)-1	学生募集活動は、適正に行われているか	3.8
(7)-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
(7)-3	学納金は妥当なものとなっているか	4.0
A. 取り組み・課題・今後の改善方策		
<p>学生募集の専門部署、及び学校教職員が連携をとり学生募集に関する対応を行っている。それぞれの学科における教育成果の説明を学校パンフレット、オープンキャンパス、学校見学時に実行している。</p>		

## (8) 財務

	評価項目	評価
(8)-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.5
(8)-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.5
(8)-3	財務について会計監査が適正に行われているか	4.0
(8)-4	財務情報公開の体制整備はできているか	4.0
A. 取り組み・課題・今後の改善方策		
生徒数確保により財政基盤は安定しているといえ、予算・収支計画、会計監査は適正であり、財務情報についてもHPにて公表を行っている。		

## (9) 法令等の遵守

	評価項目	評価
(9)-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
(9)-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.0
(9)-3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.5
(9)-4	自己評価結果を公開しているか	4.0
A. 取り組み・課題・今後の改善方策		
法を遵守した学校運営が為されている。 個人情報についてもシステムパスワード等により適正に行っている。 自己評価実施により問題点を抽出し改善を行っており、結果に関してもHPで公表を行っている。		

## (10) 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
(10)ー1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.4
(10)ー2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.9
(10)ー3	地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	3.0
A. 取り組み・課題・今後の改善方策		
<p>年間200件を目標として、地域・企業イベント、及び公的機関からの依頼において学校の専門分野である、ビューティー・ブライダルに関する技術提供、協力を生徒をボランティアにて参加させている。</p> <p>また高等学校からの依頼があれば専門職教育訓練に繋がる無料講座への教員派遣、生徒派遣を行っている。</p> <p>また、社会貢献に関する意識を向上させる為に防犯活動や交通安全運動等の地域イベントへの参加のほか、学校近隣地区の清掃活動や老人施設、児童施設等での活動を積極的に支援している。</p>		

# 2019年度 熊本ベルエベル美容専門学校 学校関係者評価報告書

熊本ベルエベル美容専門学校 学校関係者評価委員会は、2019年度 自己評価報告書に基づき、学校関係者評価を実施し致しましたので、その結果を次の通り報告致します。

開催日時 2020年5月29日13時00分

会場 統括センター会議室

学校関係者評価委員会 委員

委員 ・株式会社ロイヤル  
・滝川株式会社  
・株式会社賑屋

橋本 大地  
菅野 政信  
山中 扇

出席委員 ・株式会社ロイヤル  
・滝川株式会社  
・株式会社賑屋

橋本 大地  
菅野 政信  
山中 扇

～各評価基準の学校関係者評価・意見～

## ●基準1 教育理念・目標

### 評価者意見

- ・理念等に関して勉強会だけではなく、教室や教職員室にも理念等の周知をするよう、内容が掲示されている。  
職業教育に関しては、生徒の目指す将来像にあった教育が行き届くよう、科目内容が構成されているように思われた。

## ●基準2 学校運営

### 評価者意見

- ・業務に応じた専門部署を置き、そこで意思決定がなされ学校教職員へ迅速に情報が伝達されるよう、学園内でマニュアルや規則も敷かれており目標を達成するための道筋が明確になされているように思われる。  
情報公開については2018年度分より財務情報等に関する内容も公表をしており適切な学校運営をされていると伺える。
- ・情報システム化においてはここ最近の社会情勢も踏まえ、遠隔授業等の実施も即座に行えるような体制を整えることが課題と思われる。

### ●基準3 教育活動

#### 評価者意見

- ・年度によりその時代に即したカリキュラムや取得可能資格を見直されている。評価に関しても明確にされており、公表もされている。教員教育に関しても月に一度の勉強会を実施しているとのことで、教育力や教員資質を向上するための取り組みがされていると評価致します。

### ●基準4 学修成果

#### 評価者意見

- ・就職率については就職専門職員におけるフォロー内容も充実しているように見受けられた。また、就職後の離職率調査や卒業生へのフォローまで実施しており新卒における離職率の低減という目標に対してしっかりと働きをしているように思う。

### ●基準5 学生支援

#### 評価者意見

- ・基本的な教員による生徒への支援はもちろんのこと、就職専門職員のフォロー体制やカウンセラーの配置などを行い、学生支援体制は整っていると思われる。卒業生への支援に関しても、卒業生の勤務状況の聞き取り等も実施しており、何かあれば再就職のアドバイスも行われているため生徒の将来まで支援する体制ができていると考える。

### ●基準6 教育環境

#### 評価者意見

- ・教育の質を上げるには、ソフト面を生かすためのハード面も、重要であると考え。学園においては教育においてハード部分で改善点はないか毎年度見直しをされていると考える。施設管理専門部署もあり、教務部からの教育を行う上での改善点の報告を受け施設改善が行われているようで問題はないかと思われる。防災に関しても避難訓練の実施、災害時備蓄品もありロイヤル学園設置校全体での相互支援の体制も整えられていると思われる。



●基準7 学生の受け入れ募集

評価者意見

- ・学生募集の専門部署と教員が連携をとり学生募集を適切に行われていると感じる。教育成果を教職員での説明だけではなく、HP・パンフレット等にもわかりやすく掲載されているのを見させていただいた。学納金に関しても適切なものであると思われる。

●基準8 財務

評価者意見

- ・適切であると見受けられる。

●基準9 法令等の遵守

評価者意見

- ・学校関連法令の遵守がなされている。
- ・学校に関する評価に関しても、今回の学校関係者評価の実施も含め、今後より問題抽出、改善の動きが活発に機能すればと期待する。

●基準10 社会貢献・地域貢献

評価者意見

- ・社会貢献や地域貢献に関するボランティアやイベントの資料をご説明頂き、多くの実績を積み上げていることが分かる。美容に関する技術を活かし、生徒の実践教育にも繋がる試みをこれからも継続的に実施して頂きたい。